

ロシアによるウクライナ侵攻から6か月が過ぎました。

私たち神戸支部理事会は3月31日に決定したウクライナ宣言から、支援団体として名乗りを上げ、兵庫県、神戸市の他、各種支援団体へのご挨拶など、一つひとつ準備を進めてまいりました。

日本が受け入れたウクライナからの避難民は1743名（8月31日時点）になり、過去の日本の難民受け入れ実績からすると、異例の受入人数に達しています。

半年が経った今、今後は第2フェーズに入っていくものと考えており、日本に定住するための各種支援が必要となってくるのではないかと予測しています。

私たちは、その体制作りを万全にして、特にウクライナの方が企業に就職、大学、専門学校、日本語学校等に就学する際に必要となるビザ、入管での手続等についてのご相談に対し積極的に、かつ基本的に無償で支援します。

受け入れに前向きな企業様におかれましては、遠慮なくご相談いただければと思います。私たち神戸支部所属の支援行政書士が丁寧に対応してまいります。

神戸支部 支援チーム代表 大西勝一